

次号予告

特集 ニューラルネットワーク

力学系とニューラルネットワーク…上坂吉則(東京理科大)

ニューラルネットワークの組合せ最適化への応用

……………武藤佳恭(ケースウエスターン
リザーブ大)

ニューラルネットワークと予測

……………安達雅春, 合原一幸(東京電機大)

自己組織化するニューラルネットワークと最適化問題

……………松山泰男(茨城大)

ニューラルネットワークのハードウェア

……………秋山 泰(電総研)

オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	若山 邦紘	法政大学
副委員長	浦谷 規	法政大学
委員	相沢りえ子	㈱構造計画研究所
	上野 哲郎	和光大学
	大村 雄史	住友商事㈱
	片山 隆仁	防衛庁
	川合 庸一	川合産業研究事務所
	木嶋 恭一	東京工業大学
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	逆瀬川浩孝	筑波大学
	坂本 善博	富士通㈱
	新村 秀一	住商コンピューターサー ビス㈱
	町原 文明	日本電信電話㈱
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	吉田 敏弘	ソロモン・ブラザーズ・ アジア証券会社

編集後記 ●総務庁が子供の日にちなんで、5月4日付で発表したわが国の子供の数は、2164万人で、前年より57万人減少し、総人口に占める割合も前年を0.5ポイント下回る17.4%と戦後最低を記録したそうです。加えて同日の社会保険庁の報告では、平成2年度末時点で公的年金に加入していた人は6632万人で前年度末に比べ63万人(1%)と微増したのに比べ、受給者は2501万人で前年度比82万人(3.4%)増加したそうです。その結果、加入者に対する受給者の割合は過去最高の37.7%となり、もうすでに日本の社会保険はほぼ加入者5人で約2人弱の受給者を支えることになっています ●高齢化社会というテーマをオペレーションズ・リサーチ誌で取り上げたのは今回が初めてです。システムとして高齢化社会のもつ問題の中で、OR的アプローチにより解決されるべきことは数多くあるはずですが、今回の特集では次世紀に向けて、いま確実に対処しなければならない課題が提示され、その中でORに何ができ、何をすべきかを認識する

きっかけが示されたように思います ●特集論文に書かれているように、一言で老人といってもその平均像は千差万別です。何年か前までは、60歳以上を老人と定義し身体的にもお年寄りだった気がしますが、今では65歳がその境界ですし、本当に身体的に介護が必要なのはたぶんそれよりも10歳も20歳も上なのでしょう。多様化し、より長くなった個々人の人生をどのように受け入れることができるかが社会システム作りに必要なことなのです ●急速に進んできた高齢化現象のためにすでに、現在社会にも歪が見えています。今、自分が80歳になって豊かで快適な暮らしができると確信できる人がどれほどいるでしょうか。こういった不安を解消するための施策は早急に行なわれるべきであり、ORが活用される場は少なくはないはずです。(相沢 りえ子)

本誌に記載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

オペレーションズ・リサーチ

平成4年6月号 第37巻 第6号 通巻378号

代表者 岡 久 雄

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 若山 邦 紘

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円(本体922円, 郵送料含)年間予約購読料10,800円(税・郵送料含)

●本誌への広告お申し込みは明報社(3546-1337)、日経弘報社(3563-2241)へ